

「第7次尾鷲市総合計画（案）」に係るパブリックコメントの実施結果について

資料 1

- 1 意見募集期間 令和3年12月22日（水）～令和4年1月11日（火）
- 2 意見提出数 6名（意見数 17）
- 3 意見の内容と本市の考え方

No.	意見内容	本市の考え方
1	<p>42ページでは、災害と被害想定で過去の事例を示していることは大切だと思いますが、第3章で脆弱性をうたっていることと、現在進めようとしているスポーツ施設との整合性はどのように図るのでしょうか。</p>	<p>現在進めている、スポーツ振興ゾーンにつきましては、中部電力尾鷲三田火力発電跡地を活用し、集客交流人口を高め地域を活性化させるという「おわせSEAモデル構想」に基づくものです。「おわせSEAモデル構想」は、全てのエリアが津波浸水域を前提とした取り組みであることから、津波浸水域を理由に事業を推進しないということではありません。</p> <p>津波浸水域での新たな公共施設の整備においては、地震・津波に対する対策は必要であり、高台への避難通路等につきましても、ハード・ソフトの両面から検討を進め、利用される皆さまが、安全・安心に楽しんでいただける施設の整備を進めてまいります。</p>
2	<p>51ページでは、公共施設については移転・建替えを促進すると記載していますが、今の施策と背反するように受け取ることもできます。そのため、その考え方の根拠を示す必要があると思います。</p>	<p>尾鷲市国土強靱化地域計画におけるリスクシナリオごとの強靱化施策の基本的な取り組み方針を示したものであり、津波浸水域内の公共建築物をすべて移転するというものではございません。実際に移転・建替えを計画する際には、「地域防災計画」や「公共施設個別計画」などの他計画と連携を図り進めてまいります。</p>
3	<p>53ページでは、市民への備蓄の啓発欄で『市民に対して』と記載していますが、自助・共助と書いているのであれば、『市民には』とお願いする表現の変更したほうが市民の意欲向上に効果的だと考えます。したがって『啓発する』よりも『啓発に努める』とした方が命令調が和らいで、より適切になるのではないのでしょうか。</p>	<p>市が主体となり、市民・事業者・自主防災会それぞれに啓発を行うものであることから、現在の表現で問題ないと考えます。</p>

No.	意見内容	本市の考え方
4	<p>64ページの8-5 液状化危険度の把握では、『・・・把握して・・・関係機関との共有を図る。』だけでなく、市民とも十分な連絡・調整を図るよう、市民も同様に扱う必要があると思います。</p>	<p>広域地盤沈下等による広域・長期にわたる浸水被害の発生により復旧・復興が大幅に遅れる事態を防ぐためには、関係機関との共有が必要と考えますので、現在の表現で問題ないと考えます。</p>
5	<p>194ページに及ぶ第7次尾鷲市総合計画(案)の長文を全て精読する市民は少ないため、重要事項を30ページ程度抜粋した概略版も同時に公開した方が市民への一層の周知につながるのではないのでしょうか。</p>	<p>概略版につきましては、第7次尾鷲市総合計画が策定次第、作成を行い、広く市民の皆さまに周知したいと考えております。</p>
6	<p>基本目標3及び4で「おわせSEAモデル構想では、実施に向けて」と「おわせSEAモデル」で計画するスポーツにおけるの記載がされていますが市民にどのように説明されているのですか。説明会など行っていない中で図るとはどのようなことですか。</p>	<p>おわせSEAモデル構想の説明につきましては、2018年の中部電力尾鷲三田火力発電所の廃止決定に伴い、中部電力及び本市において発電所跡地の有効活用に関する協定を締結し、その後、跡地活用検討を進めるための「おわせSEAモデル協議会」を立ち上げております。</p> <p>市民の皆さまへの説明としましては、2018年以降に2度の市民懇談会を開催しており、直近では11月1日～11月11日に市内14会場で開催しております。また、尾鷲市議会における一般質問及び行政常任委員会にて都度、進捗状況報告等を行っております。</p>
7	<p>基本目標5で多様化する市民ニーズに対応した効率的な・・・長期的には、そのストックの近隣市町との共用利用などで財政健全化を図ると記載していますが新規のスポーツ施設は不要と判断していいのではないのでしょうか。でなければ、既存施設の再構築が適切かと思えます。</p>	<p>公共施設をはじめとした市の既存ストックの有効活用につきましては、長期的な取り組みとして、近隣市町との共用利用を含む利活用の促進や統合等の検討により、財政健全化に努めることを基本としております。</p> <p>現在、取り組みを進めておりますスポーツ施設(野球場)につきましては、東紀州5市町における広域ごみ処理施設の建設予定地が、現市営野球場となっていることに伴う代替施設の建設であることをご理解いただきますようお願いいたします。</p>

No.	意見内容	本市の考え方
8	37ページの3土地利用の方針 後段のまた書のところで 誰とだれがどのように取り組むのですか、市は手続き上の支援はできても財政出動はできないのではないですか。	約63万4千㎡もの広大な発電所跡地を、新たなエネルギーと豊かな自然の力で再生・再興し、集客交流人口の拡大や働く場所・雇用の創出を目指す「おわせSEAモデル構想」を実現するため、本市、中部電力、尾鷲商工会議所を会員とし、三重県及び三重大学をオブザーバーに加えた5者で「おわせSEAモデル協議会」を立ち上げ、取り組みを進めており、その内容を記載しております。
9	65ページ 計画の推進と不断の見直し 3つの項目を出していますか、ここに4として「市民への正確な情報提供の推進」を示すことも必要ではないですか。	市民の皆さまに対しての情報提供は当然のことと考えておりますので、現在の表現で問題ないと考えます。
10	15ページに、行政職員の削減等々を強調する必要があるのか。例えば、行政組織の見直しでいいのではないか。行政職員の削減は、今まで無駄な人員がいたことを表していると思いますが。	ご意見を受けまして、該当行を「この財政状況の悪化を受け、尾鷲市では行財政改革プランを作成し、その内容に基づき、 <u>行政組織の見直し</u> などにより行政職員の削減等の歳出削減や、……。」に修正いたします。
11	29ページの基本目標2 下段で、市の財政などの面で限界があり、 となつていますがこの文言は行政の言い訳ではないでしょうか、身の丈に合ったことをしていればいいのであって、削除したほうがよい	ご意見を受けまして、該当行を「これら安全・安心の生活環境をハード面の整備だけで補うのには限界があり、……。」とし、 <u>「市の財政などの面で」</u> については削除します。

No.	意見内容	本市の考え方
12	同ページ 教育や防犯体制の強化 と記載していますが 政策の三本柱のどこに整合するのでしょうか。	「災害に強く、みんなに優しいまちづくり」に該当します。
13	47ページ (2)の(イ) 必要な行政の支援を進めていきますと書いてありますが、実際どのような支援策を検討しているのか示す必要がある。 次に(オ)で 可能な限り、代替性、冗長性の確保として記載していますが、日々の施設管理が適切にできていないのに、代替や冗長をどのように管理するのかその具体策を示す必要があるのではないのでしょうか。	個別具体的な事項につきましては、今後検討を行ってまいります。
14	S E Aモデル構想を各部門に記載しているが、実際にどこまで市民に浸透しているか、またどのくらい理解を得ているのか不明瞭な点が多い。構想の実現に向けて市政を推進することは当然のことであり、将来都市像でS E Aモデル構想が方向性をしっかりと示す必要がある。さらに、現時点で総合計画に書き込みが適切なのか、再検証が必要ではないか。	総合計画は、今後のまちづくりの方向性を示すものであり、「おわせS E Aモデル構想」について記述することは、審議会でも委員からご意見があり、検討の上で記述したものでありますので、表現として問題ないと考えます。
15	6ページのボックス内③で、市民参加によるわかりやすい計画づくり において、市民がどのように参加して、どのように提案や意見したのか。16ページまで読まないといけない。注釈を活用して読みやすくしたらどうか。	該当ボックスの記述については、「第7次尾鷲市総合計画策定基本方針」から抜粋したものであるため、ボックス手前の説明文を「策定にあたっては、「第7次尾鷲市総合計画策定基本方針」で示す次の3つの項目を基本的な……。」に修正いたします。

No.	意見内容	本市の考え方
16	<p>基本計画で、部門ごとに指標を5年ごとを示しているが毎年行っている市民アンケートを基にその進捗を示すことで市民意識が変化するのではないか。また、アンケートの結果だけでなく市民が行政評価を行うことができることを目指すべきである。</p>	<p>毎年実施している「尾鷲市まちづくりに関するアンケート調査」につきましては、市民の皆さまからご意見と評価をいただく重要な事項と捉えておりますので、今後も継続して実施し、結果については広く周知してまいります。</p>
17	<p>公共施設のうち、小学校・中学校について今後子どもの人口が減少するなかで、統廃合についての記述が無いが総合計画として課題をのこすことになるのではないか。</p>	<p>今後の児童生徒数の推計値からは、全体的には人数が減少していくものの、直ちに統廃合が必要とは考えておりません。</p>